

第 67 回町村議会議長全国大会

河野太郎 デジタル田園都市国家構想担当大臣祝辞

(石川昭政 内閣府副大臣代読)

本日は、「第 67 回町村議会議長全国大会」が盛大に開催されますことを心よりお慶よろこび申し上げます。また、町村議長の皆様におかれましては、地域の活性化に向けて、日々ご尽力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

現在、デジタル庁では、各自治体の基幹業務システムの標準化、ガバメントクラウドへの移行をお願いしているところです。各自治体の皆様には安心して移行を進めていただけるよう、標準化対応及びガバメントクラウドへの移行対応に係る初期経費については、十分な財政支援ができるよう総務省と連携し、国としてしっかりと対応していくほか、標準化・ガバクラ移行後すぐに運用経費の削減効果が見込まれない自治体についても、現行システムの運用経費レベルまで費用削減できるよう、デジタル庁として様々な支援をしてまいりたいと考えております。

また、岸田総理のリーダーシップの下、「デジタル行財政改革会議」を立ち上げたところであります。「デジタル行財政改革」では、行政手続きのデジタル化などにより行政の効率化を進め、人口減少や少子高齢化が進んでいく中でも、国民の利便性をしっかりと向上してまいりたいと考えております。

さらには、地方の過疎化に伴い、多くの自治体では公共交通機関の減便・撤退という事態が発生しております。こうした問題には、二種免許の規制緩和や自動運転・ライドシェアの導入なども視野に、地域の足をしっかりと確保していかなければならないと考えております。

このように国・地方のデジタル基盤の統一化・共通化を進めたうえで、地

方の創意工夫による施策を実現するにあたって妨げになっている国の制度や規制など、引き続き地方の皆様から様々なご意見を頂戴しながら、改革を進めてまいります。

町村議長の皆様におかれましても、引き続きの御理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。

結びに、全国町村議会議長会の益々のご発展と、ご参会の皆様のご健勝を祈念し、挨拶いたします。

令和 5 年 11 月 29 日

デジタル田園都市国家構想担当大臣 河野太郎